

ね っ け つ

熱結

～ 南阿蘇中生の情熱が奏でるハーモニー ～

少し前の話になりますが、生徒会執行部の6人が校長室に来て今年度の生徒会スローガンとその思いを話してくれました。標記がそれです。生徒のみなさんから出た意見をもとにいくつかの候補が決まり、さらにそれをもとに考え抜いて、約一週間かけて決めたそうです。「何事にも目標を持ち、“熱い気持ち”で取り組んでいきたい。“熱い気持ち”とはどんなときも一生懸命に取り組む姿勢に表れる」という思いをこのスローガンに込めたそうです。新型コロナ対策で身体的距離は取らなければいけませんが、心は熱い思いで結びつき、いろんなことを大成功させたいですね。楽しみに期待しています。

生徒会担当の古門先生と
生徒会執行部7人です。



「くまモンクッキー」いただきました

南阿蘇村では定期的に教育委員会と一緒に校長会が開かれています。その時に、南阿蘇西小学校の山下校長先生から、『地域の小中学校の児童生徒を応援、激励するために贈呈したい。』申し出があった。各学校希望はありますか？とお尋ねがありました。私は1番に「はい、よろしくお願いします。」と言った後、「でも、生徒全員で221人もいるので無理かな？」と思っていましたが、なんと生徒の皆さん全員分と私たち職員全員分をワゴン車に積んで持ってきてくださいました。新型コロナウイルスの影響で会社も大変な中、応援してくださり、感謝しかありません。

ありがたく各家庭でいただきます。

※裏面に小学校からいただいた配付についての経緯、思いの文書を書いています。



(7月2日にいただきました)

学校再開から1ヶ月・・・？

6月から学校が再開して1ヶ月が経ちました。学習習慣は定着しましたか？生活習慣は定着しましたか？6月中旬に行った学力テストの結果はまだ分かっていませんが、日頃の授業で、「この教科は好き。嫌い。得意。不得意。」と直感している人も多いと思います。「好き。得意。」を増やすには1日のルーティンを確立することが大切です。

クラスにはたくさんのいろんな友だちがいますので、上手なところを見習って、自分の生活の中に取り入れてください。3年生は来週の月・火に入試対策テストがあります。第1希望実現のためにも学力、体力、精神力は必要です。自分に合った1日のルーティンを確立してください。健康診断も実施されています。こちらも早期発見、早期治療を心がけましょう。

※ブリッジタイムの様子です→



令和2年7月2日

村内各小中学校長 様

村内各小中学校PTA会長 様

南阿蘇西小学校PTA会長 中西 康治

校 長 山下 洋

「くまモンクッキー」配布について（贈呈）

梅雨の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
各小中学校におかれましては、新型コロナウイルス感染症防止へ対応しながらの教育活動にあたられておられることと存じます。

さて、この度「(株) てしお製菓」様より、今回のコロナウイルス感染による緊急事態宣言により、本来お土産店等で販売されていた「くまモンクッキー」が納品できないことから、長期休業を乗り越え学校再開後も様々な制約の中、頑張っている児童生徒を激励するために、「くまモンクッキー」を贈呈したいとの依頼がありました。

「くまモンクッキー」配付は、児童生徒への応援、激励とともに、SDGs（持続可能な開発目標）の取組として、児童・生徒にフードロスについても考えるよい機会であると捉え、貴校に当商品を贈呈いたします。

つきましては、児童・生徒の皆さん一人一箱の「くまモンクッキー」を配布いたしますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、配付した商品は、賞味期限までが短いですが、品質には全く問題ないとのことです。また、児童生徒の皆さんに食物アレルギー等がある場合がございますので、各家庭で確認いただきますようお願いいたします。

以上の小学校からの文書から

持続可能な開発目標（SDGs）の取組

児童生徒への応援、激励の思い

食べ物を粗末にしない「もったいない」の精神

新型コロナウイルス感染症防止対策によるダメージに立ち向かう精神

を強く感じました。